

集 tsudoi



兵庫の建築
Architecture of
HYOGO

江崎灯台

竣工年 1871年(明治4年) 所在地 淡路市野島江崎

2009年近代化産業遺産・2018年土木学会選奨土木遺産・2022年国指定重要文化財

建築士会の皆様へ 淡路支部より「江崎灯台」をご紹介します。江崎灯台は「日本の灯台の父」と呼ばれるイギリス人技師 R・H・ブラントンによって明治4年に現淡路市の明石海峡を望む位置に建設されました。洋式灯台としては国内8番目の建設で、現存する灯台として3番目に古い灯台です。2009年経済産業省の近代化産業遺産、2018年土木学会選奨土木遺産、2022年国の重要文化財に指定されています。

現在も現役であるこの灯台はNHK「ぶらタモリ」でも紹介され200段の石段を上ると石積の白亜の外観が現れます。景観に調和するように周囲に庭園も整備され観光スポットとしても楽しまれ、毎年灯台内部の一般公開もされています。灯台部分は2層構造で1層目内部は工作室、機会室などが有り冬用に当時の暖炉や開閉式の通気口なども残っており当時の面影を感じ取れます。

1層目の灯台本体部の床・壁は木板張り仕上げとなっており湿度調整に一役買っているようです。

2層目は発光部・レンズ室で床組は木造となっており、発光部は床にしつらえられた免振装置上に設置され地震の備えがなされています。最上部からは明石海峡、明石海峡大橋、船舶の航行が一望でき灯台の役目が身をもって感じられます。建物自体は石積みのため阪神・淡路大震災時には壁の一部がずれた部分もありますが、丁寧にメンテナンスがなされ当時の原型を保っています。



灯台から望む明石海峡の景色



断層のズレ

昔は職員が常駐していましたが、現在では灯火の点消灯を自動で行っており、省力化が図られています。道中の石段には大地震時におきた断層によるズレがそのまま残されており、写真のピンク色の舗装で分かりやすく表示されています。

今後も地域コミュニティーや観光業も含めこの歴史的重要な建築物を残していきたいと感じ入です。

協力：神戸海上保安部交通課 文・写真：辰岡 慶治（淡路支部）



発光部・レンズ



免震装置

目次	P.1 兵庫の建築・江崎灯台
	P.2-3 兵庫県建築士会女性委員会設立40周年記念事業建築文化交流事業
	P.4 建築相談担当者講習会(WEB)

メール配信と名簿のご案内

「集 tsudoi」誌面に掲載できない情報などを「兵庫県建築士会メールニュース」として配信しています。受信希望の方はホームページからメール配信登録をしてください。またホームページの名簿への掲載を希望される方は会員建築士名簿のページからお手続きください。



建築とまちづくり見学会 高知県土佐赤岡絵金祭り・ゆすはら・おおとよ

昨年70周年事業で基調講演「思いからまちを拓く」講師北山めぐみ様よりご紹介があった「赤岡町赤れんが商家・土佐赤岡絵金祭り」の見学に合わせ高知県建築士会女性委員会にご協力を戴き、高知県での見学会を開催しました。

■ 1日目

「クロスフィットおおとよストレングス」設計：聖建築研究所
見学のスタートは女性委員会委員長の山本直子さんの設計による、アスレチックジムと1棟貸しゲストハウス。川の絶景を楽しみながらトレーニングができるのを目指した気持ちよい空間で、地元住民の健康維持・増進という地域活性化にも一役かっているのが素晴らしい。外国人にも配慮したサインとデザイン。

(前田 由利)



クロスフィットおおとよストレングス

「豊永郷民俗資料館」設計：上田建築事務所
失われて行く地域生活の痕跡を、その生業に使用されて来た多数の道具類を展示することで記憶を留め継承し、また建築の主要構造である地産の木材、土壁、土佐漆喰等も地域に関連ある展示品としている旨の説明を、定福寺住職をかねておられる当館長から受け、建築の持つ役割の重要性を再確認しました。

(常峰 博文)



豊永郷民俗資料館

「豊楽寺薬師堂」国宝

本建物建立時期は鎌倉初期と説がある。四国における現存最古級の建築。北山めぐみ先生より、雨の中解説を受ける。

「大豊町立大豊学園」設計：艸建築工房 講師：横島康

保育園と小中学校を唯一平地となる中学校のグラウンドに集約。地元杉材利用のCLTによる貫構造で景色や部屋同士が抜けて見えます。素地仕上・美しい埋め木処理は、施工者の技術と苦勞がよく分かります。床輻射熱方式でZEB Ready認証取得。大豊町の材木が東京オリンピックに使われた事を記念する遺産(レガシー)が床材として利用されています。保育所はワンスパンの大空間とし各部屋・遊びのコーナーを壁だけ囲うスタイル。天井全面に世界一薄い土佐和紙のルーバーを設け、風が見えるように幼児への配慮がされています。

(佐々木 博司)



豊楽寺薬師堂

高知県建築士会依光会長他 女性委員会8名が参加され地元ホテルで懇親会を開催しました。



大豊町立大豊学園

「土佐赤岡絵金祭り」・「赤れんが商家」

夜はお祭り見学。各家の軒下に芝居絵屏風が飾られ、物語が語られます。提灯で照らされたまちを散策。

赤れんが商家は、靴屋さんだったことなど家業の歴史の記録を残して改装されており、地域の寄り合い所となっています。



懇親会風景



土佐赤岡絵金祭り



赤れんが商家

■ 2日目

梶原公民館(現在のゆすはら座)の保存運動に関わっていた高知県在住の建築士が梶原町に隈研吾氏を招きました。
現地ボランティアガイド西川様にご案内戴きました。

「雲の上ギャラリー」

木組が美しい空と山に映えます。雪深い地域で温泉プールとホテルを結ぶ連絡橋。



雲の上ギャラリー

「ゆすはら座」

木造 2 階建て、規模は梁間 6 間、桁行 9~10 間ぐらい。スパンが 10m 超のため洋小屋組みで屋根を支えている。正面の破風飾りや窓枠に擬洋風建築の意匠がみられ、大正、昭和初期のイケてる外観が目を引きまします。舞台には花道と天井桟敷が設けられ、様々な芸能娯楽に対応できる近代的な芝居小屋として多くの人を楽しませたでしょう。地域の熱意と時代の勢いを感じさせてくれます。(小西 敏文)



ゆすはら座

「梶原町総合庁舎」

背景に杉林を抱く山々の風景に溶け込む庁舎は、潔くて爽快であった。正面のスライディングドアが全開でき「気持ちのいい空間」となることが容易に想像できた。(正木 恵子)



梶原町総合庁舎

「雲の上図書館」

登り窯のように階段状に上がっていく閲覧室。
はらはらと降るような木組。子供たちが仕事帰りの親を待つ場所となっている。



雲の上図書館

「まちの駅ゆすはら」

伝統的素材『かや』の外壁がまちの歴史を思わせる。
2階~3階はホテルになっている。(橋本 育子)



まちの駅ゆすはら

過疎化が進む地域で歴史の継承・教育・魅力的なまちづくりに建築家と住民が共に取り組む姿に参加者は強く感銘を受けました。

WEB報告会については兵庫県建築士会HP女性委員会ブログにて動画を掲載しております。是非ご覧ください。

(ゲスト:高知県建築士会女性委員長 山本 直子様・高知工業高等専門学校准教授 北山 めぐみ様、
赤岡編解説:杉本 雅子、大豊学園他解説:西尾 高雄)

報告:有賀 芳子(女性委員長) 写真・コメント:参加メンバー全員より提供

兵庫県建築士会女性委員会設立 40 周年記念事業建築文化交流事業 建築とまちづくり見学会 開催概要

- 開催日時 : 令和5年7月15日(土)8:30 明石駅集合~16日(日)18:45 明石駅帰着
- 参加者 : 兵庫 14 名 高知 9 名
- WEB報告会開催 : 令和5年8月29日(火)20:00~21:35
- WEB参加者 : 兵庫 19 名 高知 2 名 他 1 名
- 協力団体 : 協力:高知県建築士会女性委員会 後援:東西アスファルト事業協同組合
- 主 催 : 女性委員会

第2回建築相談担当者講習会を開設致しました



WEB 配信会場 (神戸市中央区文化センター)



参加者画面

現在、本会に於いて建築相談の窓口を令和3年10月より開設し、建築相談を行っております。本会に於いて建築相談の窓口を開き、県内の皆様がいつでも安心して建築相談を受ける事が出来るよう建築相談の体制を整え、実行していく事は、公益社団法人の公益事業としてとても有意義な事だと思っております。

この度、建築相談担当者の変更がないか各支部のご案内をしたところ、変更の要望が有りましたので、つきましては新しく建築相談担当者の為の「建築相談担当者講習会」を神戸市中央区文化センターで、会場から講師が配信するオンライン形式で開催致しました。講習会の内容は、各支部から推薦された相談窓口担当者及び支部相談員の新任の方を対象に、相談体制及び相談員の心得などについての解説です。

講習会の資料となった「建築相談マニュアル」、「建築相談体制・ながれ」は、令和3年9月4日に開催した第1回建築相談担当者講習会と同様ですが、建築相談チームで協議を重ねたものであり、「建築相談ガイドライン」として、策定致したものです。質疑応答では、講師の資料説明中にチャットによる質疑を受け付けることで、オンラインならではの質疑回答となり、新任の建築相談担当者にとって、有意義な講習会になりました事をご報告致します。

【建築相談チーム】※総務委員会の所管チーム

担当副会長 岡崎副会長

リーダー 上田本部理事

メンバー 田中総務委員、榎本研修委員長
 戒総務委員長、山本本部理事



メンバー集合写真

■プログラム

参加人数:13名

- | | | | |
|--------|--------------------------|--------|-------------|
| 13:30～ | 開会挨拶 | 岡崎副会長 | |
| 13:35～ | 建築相談員マニュアルについて・相談を受ける皆様へ | | 説明者:榎本研修委員長 |
| 14:05～ | 建築相談体制・ながれ | | 説明者:田中総務委員 |
| 14:25～ | 建築相談窓口について | | 説明者:山本本部理事 |
| 14:30～ | 建築相談現在の状況について | | 説明者:上田本部理事 |
| 14:35～ | 休憩 | | |
| 14:40～ | 建築相談員の心得について | | 説明者:上田本部理事 |
| 14:50～ | 質疑応答 | | |
| 15:00 | 閉会挨拶 | 上田本部理事 | |

文:上田 達也 (本部理事) 写真:戒 孝之 (総務委員長)

令和5年8月19日開催